

現在の子どもの様子	ねらい	行事	自己評価
<p>◆戸外で過ごしやすい季節になり、思いっきり身体をうごかして遊ぶ姿が見られるようになってきた。その中で室内の遊びを好む子どもの姿も見られるため、テラスを活用して室内での遊びが出来る様になっている。</p> <p>◆活動の切り替わりの際、「片付けるよ」「〇〇するから〇〇して」と声を掛けるより職員が先に食事を用意したり、次の活動を行う事で子どもたちは切り替えがスムーズに出来る。</p> <p>◆運動会でを行うソーランの曲や動きに興味を持ち、「やりたい」と声を掛けてきたり自分たちで踊ろうとする姿が見られる。</p>	<p>◆季節の変化に応じて、環境を整え快適に過ごせるようにする。</p> <p>◆友だちと関わりながら、思いやりを動かして遊ぶ事を楽しむ。</p> <p>◆秋の自然に興味関心をもち、ふれたり遊びに取り入れられたりしながら楽しむ。</p>	<p>・避難訓練</p>	<p>気候が良く、午前中の遊びの時間が増えた事で十分な時間遊べる事が出来るようになった。運動会が近くなるが運動会の事ばかりでなく、普段と変わらない生活を送るように心がけた。運動会の踊りなどもやりたいと言う子どもが多く、楽しみながら取り組んでいる。友達との関わりでは、相手の気持ちを理解する力が付くと良いと感じる場面がある為皆で考えていきたい。</p>

内容	環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>◆気温差や活動に応じて衣類の調節や汗の始末に配慮し、快適に過ごせる様にする。</p> <p>◆運動用具の点検を行い職員間の連携を密にして安全に遊べるようにする。</p> <p>◆年齢的な発達の特徴や個人差を十分に理解し、1人ひとりの思いを温かく受け入れながら自分を表現できるようにする。</p> <p>◆楽しい雰囲気の中で、保育者や友だちと一緒に様々な食べ物を食べようとする。</p> <p>◆体や身の回りを清潔にする。</p> <p>◆用具や道具の安全な使い方を守る。</p> <p>◆思いっきり身体を動かして運動遊びを楽しむ。</p> <p>◆友だちと遊びの決まりや役割を決め、協力して遊びを進める事をたのしむ。</p> <p>◆秋の自然に触れ、驚いたり感動したりする。</p> <p>◆秋の自然の中で遊び、季節の変化に気付く。</p> <p>◆簡単な数を数えたり、色や形、量を比べたり分類したりする。</p> <p>◆保育者や友だちの話聞き、相手の話を理解する。</p> <p>◆友だちと一緒に色々な曲に合わせて歌ったり、体を動かしたりして楽しむ。</p> <p>◆自然物を使って、遊びに必要な物を工夫しながら作る事を楽しむ。</p>	<p>◆食べ物と身体の関係が分かる様に話をし楽しく食事が出来る様な雰囲気を作る。</p> <p>◆衣類を調節する事の大切さを知らせると共に、脱ぎ着した衣類の始末が出来る様にする。</p> <p>◆遊びを深め、自由遊びが発展していくような十分な場所と時間を設ける。</p> <p>◆秋の自然現象や、虫、草花木の実などを見たり、触れたり感じたりする機会を設ける。</p> <p>◆自然物を分類できる箱や容器などを準備しておく。</p> <p>◆子どもたちが話しやすいようなゆったりとした雰囲気を作る。</p> <p>◆気付いたことや興味を持ったことを自由に調べられる様に、図鑑や絵本、ハカリや物差しを準備しておく。</p> <p>◆工夫して作ったり、遊んだりするように素材や用具を豊富に準備し、自然物は大きさ別、種類別に分類しておく。</p>	<p>◆保育士も一緒に話をしながら食事をし、体の中でどんな働きをするのか等興味を持てる様にする。</p> <p>◆気温や活動に応じて衣類の調節が必要な事に気付く湯な言葉掛けをしたり、自分で行おうとする姿を認める。</p> <p>◆十分遊べる時間、場所を設ける事が出来る様に生活の流れを考え、大人も一緒に遊ぶ事で充実した時間になるようにする。</p> <p>◆子どもたちの発見や感動を受け止め、共感しながら、一緒に自然の変化を感じていく。</p> <p>◆一緒に数えたり、大きさや形を比べたりしていくなかで、子どもたちの気づきを大切に、数や大きさに興味を持てる様にする。</p> <p>◆子どもの言葉をゆっくり聞き、伝えたい気持ちを受け止めながら安心して話が出来るとする。</p> <p>◆子どもの発想、疑問に共感し、一緒に調べたり観察しながら、興味関心が深まる様にする。</p> <p>◆一緒に唄ったり身体を動かしたりしながら楽しさを共有し合い、子どもの自由な発想を受け止める。</p> <p>◆自然物を使った遊びの中で一人一人の工夫を認め、必要に応じて道具などの使い方を知らせていく。</p>	<p>◆気温の高い日が多く半袖で遊ぶ子の姿も見られる。ただし、朝晩は冷える日もあり、自分で上着を羽織ったりする子どもの姿が多い。</p> <p>◆脱いだ衣類を丁寧に畳む子が多くなって来ているがまだ丸めてカバンに入れられたり脱いだままでの行動に移る子の姿もある。</p> <p>自分の持ち物の整理整頓などをした時の気持ち良さに気付けるようになっていきたい。</p> <p>◆給食の時間が遅くなった事で午前中の遊ぶ時間が増えた。公園などへ行く目的を持って遊びを決める子どもの姿が見られ友達と一緒に遊び始めるが、ちょっとしたきっかけで遊びが中断したりルールを守らなかった理由でのトラブルが起こる。</p> <p>引き続き思いっきり遊べる時間を作ると共に、友だちの気持ちを考えたり気付いたり出来るような声掛けをしていきたい。</p> <p>◆芋の大きさや数などを比べる子どもの姿が見られる。</p> <p>生活の中でも数、量、長さなどを使った遊び等を楽しめる様にしていきたい。</p> <p>◆疑問に感じた事や自分の知っている事、聞いたことなど話題にし、話をする機会が朝、夕の集まりの際にある。一人の意見に対して興味関心、自分が知っているなど意見を言う姿が見られるが、少人数になるともう少し意見が多く出てくるかもしれない。人前で自分の意見を出せるようになっていきたい。</p>
<p>◆自分たちで掘った芋を食べる。</p> <p>◆ピザ作りを楽しむ</p> <p>◆魚の食べ方を知る。</p>	<p>◆栄養士と連携し、芋を焼き食べる事が出来る準備をする。</p> <p>◆秋刀魚骨の取り方を説明する模型を準備する。</p>	<p>◆作る、食べる、気付くなど、食材を通して様々な経験が出来る様にする。</p>	

養護生・情)教育(健・人・環・言・表)

食育